

自治連

あさか

平成21年
2月1日
第4号

朝霞市自治会連合会



「安心・安全のまちづくり」の推進を



朝霞市自治会連合会会長 島 礼次

礼次

自治会連合会の皆様には、日ごろから自治会連合会・地域の自治会・町内会活動にご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は自治会連合会の行事も皆様方のおかげで無事終了することができました。本年におきましても、自治会連合会として解決すべき様々な課題がありますが、当会と行政・議会の連携を密に取り組んでまいります。特に今年は、自治会連合会の役割と行動を一度見直して、市民の立場にたった地域づくりを進めてまいりたいと存じますので、役員をはじめ会員の皆様のご協力ご支援をお願いいたします。

また、防犯・防災についても、各地区で朝霞市が認定する「パトロール隊」を結成していますが、今後も「明るい住みよい街づくり」のため、よりいっそう推進する所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に自治会・町内会のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ごあいさついたします。



朝霞市長

富岡 勝則

自治会連合会の皆様におかれましては、日ごろから市政発展のためにご尽力をいただき、また、地域におけるコミュニティ活動など、住みよいまちづくりのために多大な貢献をさせていただいておりますことに深く感謝申し上げます。

昨年は、自治会連合会の研修会にご一緒させていただき、東京都日野市など、現地でごみ問題・環境問題を学ぶ機会を得ました。ごみ減量の先進地である日野市では、減量に向けて市民と行政が目標を一つに努力されている話をいただくとともに、参加された本市の自治会長の皆様も、熱心に質問されている姿が印象に残っています。市民の皆様にとってはごみの排出抑制、行政にとってはごみの減量ということが身近で大切な課題であることを再認識することができました。本市といたしましても、今後も市民の皆様のご協力をいただきながら環境に配慮した施策をさらに推進してまいりたいと強く感じた次第です。

各自治会の特色ある活動を掲載したこの「自治連あさか」が多くの方の市民に愛読され、自治会活動に対する理解が深まることをご期待申し上げますとともに、朝霞市自治会連合会のご活躍ご発展を祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

自治会長研修会

— 環境 —

朝霞市自治会連合会では、毎年テーマを決めて自治会長研修会として先進地視察などを行っております。

今年度は、テーマを「環境」と決め、平成20年11月17日(月)～18日(火)に開催しました。

東京都日野市を訪問し『日野市におけるごみ問題』について、日野市の現状を担当者から映像をまじえたわかりやすい説明を受けたほか、山梨県にあります環境科学研究所において『廃棄物の分解と再生』についての講義を受け、環境問題、ごみ問題への意識を高めました。



▲山梨県環境科学研究所での様子

自治会長からの質問事項の一例

Q1 日野市はごみの分別を何種類で行っているのですか。

A1 可燃ごみ・不燃ごみ・有害ごみ・粗大ごみ・資源ごみ等 9種類で分別を行っています。

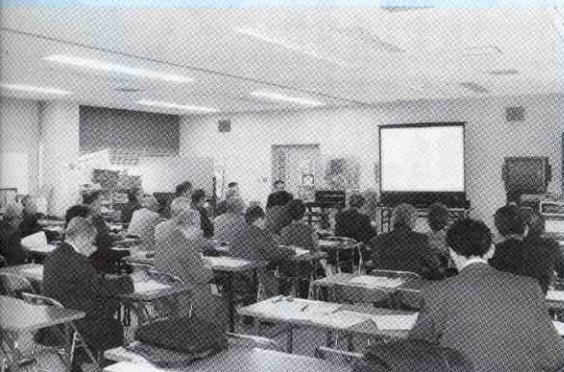
Q2 ごみの発生抑制の方法の具体例を教えてください。

A2 【例1】 食べ残しをしないように市民に呼びかけを行いました。

【例2】 生ごみは絞り水分を抜きます。そしてたい肥にするようにしています。

◆過去5年間の自治会長研修会実績

年 度	テーマ	視察先
平成16年度	環 境	太平洋セメント(株)埼玉工場(日高市) 太平洋セメント(株)熊谷工場(熊谷市) 長野陸送ハサマ処分場(長野県)
平成17年度	自治会/防災/防犯	ひたちなか市自治会協議会(茨城県)
平成18年度	環 境	TEPCO鬼怒川ランド(栃木県) 今市ダム、今市発電所(栃木県) 中央化学(株)騎西工場(騎西町)
平成19年度	防 災	旧山古志村(新潟県)
平成20年度	環 境	日野市クリーンセンター(東京都) 環境科学研究所(山梨県)



▲日野市クリーンセンターでの様子

市長を囲む意見交換会

朝霞市自治会連合会では、自治会・町内会長と市長及び市執行部とが意見交換することで、よりよい自治会運営を目指すため、「市長を囲む意見交換会」を実施しました。

自治会側から市政について質問を行い、市執行部から回答をいただき問題を善処するものです。今年度も10月30日(木)に朝霞市民会館(ゆめばれす)において、39名の自治会・町内会長が出席しました。

自治会側から提出した質問の一部と市の回答を以下のとおり紹介させていただきます。

基地跡地に計画されている公務員宿舎について

Q1 公務員宿舎及び公園を計画されておりますが、現在どのように進んでいるのでしょうか。

A1 平成16年から検討をはじめ、多くの市民の皆さまに会議等のご参加をいただきながら、本年5月に朝霞市基地跡地利用計画を取りまとめ、国に提出したところでございます。

利用計画の主な内容としては、基地跡地のうち11.3ヘクタールにおよぶ多くの部分を公園や緑地として確保し、そのほか、シンボルロードとして公園通りの歩道部分を拡幅すること、などいたしました。

国家公務員宿舎につきましては、3ヘクタールに850戸の宿舎を建設するとのことで、現在、国において事業の発注準備を進めていると聞いております。

犯罪情報について

Q2 各自治会・町内会の自主防犯パトロールを行うにあたり、参考にしたいのでひったくり等の被害にあった場所を明示していただきたい。

A2 朝霞市では埼玉県警察本部及び朝霞警察署より入手した情報を『彩夏ウボーイの防犯ニュース』に取りまとめてホームページに掲載しております。また、防犯パトロール隊へはご希望に応じてファックスまたは電子メールを送信しております。

朝霞市では、犯罪発生箇所等の詳細な内容を提供していただきたい旨を以前より警察に依頼しておりますが、犯罪捜査や被害者感情等も考慮し発表しているとのことでございます。しかしながら、地域防災活動を推進する見地から改めて警察に要望してまいりたいと思います。



▲市幹部に対し質問している様子



▲島会長から質問風景



各地区の自治会活動報告

第一区

膝折宿町内会

会長 塩野 昌弘

町内会組織に新しい風を

膝折は、江戸時代には川越街道の宿場町として、また東日本における伸銅業の発祥の地として昭和のころまで栄え、朝霞の町の中心でした。膝折宿町内会の会員は1850の大世帯で、町内会活動は昔から活発



▲子供から年記者まで参加した黒目川清掃

でした。それだけに一部の役員に負担がかかっていました。そのような町内会組織に新しい風を吹き込もうと考へ

* 一般の会社組織を取り入れ、仕事を分業する。

* ある行事の一部の仕事を短期間だけで協力してもらう。

右記のような発想のもと、町内の主な行事については、委員会をつくり運営する事にしました。そして、委員長および委員には本部役員だけでなく多くの一般会員にも参加してもらいました。その委員会および活動は次の通りです。

- **体育委員会** 少年野球チーム「ジャイアンツ」の運営に協力、市民体育大会への参加、卓球大会の開催を担当。特に体育祭は、各種目ごとに担当を決め、その種目の選手集めから練習まで、責任を持ってやってもらい成果を挙げています。
- **鳴子委員会** 膝折宿町内会鳴子連「紅連」の彩夏祭への出場を目的に活動。



▲清掃後、楽しいふれあいの会

- **納涼盆踊大会実行委員会** 本部、会計、はなかけ、企画PR、会場設営、受付接待の6チームで仕事を分担し、各チームのリーダーと委員長がまとめ、毎年盛大に開催しています。
- **防災防犯委員会** 防犯活動は、町内を5つの地域に分け、5人のリーダーがリーダーシップをとり、防犯パトロールを実施しております。

第二区

新和自治会

会長 古宇田不二雄

「新和自治会の歩」

○ **黒目川のクリーン活動とふれあいの会**
春と秋の2回、160名ぐらいが参加し実施しています。第一小学校の校長先生はじめ、児童、PTAも参加、清掃終了後は、春は焼きそばを、秋はとん汁を食べながら、「ふれあい」を楽しんでおります。
第2号で広沢町内会の比留間会長も言われていましたが、これからの町内会を運営していく上で、役員に負担が集中するのではなく、多くの会員の人人に協力してもらえらる町内会組織を目指して、改革していきたいと考えています。

新和自治会は、若松町内会と三原町内会の間に挟まれた、三原二丁目全体の3分の1ほどの地域の自治会です。一部は商店会に面しており、環境に恵まれた住み良い所です。
私は昭和50年に、当地に富士見市から転入して参り、飲食店を開業しました。当時は若さあふれる活気のある町でした。自治会の発足は昭和36年ごろ3つの組が合併して新和自治会の名称で今日に至っております。当時は新興住宅地で、建物を購入された方はほとんど働き盛りの人

自治連 あさが

たちで、都会に通う人の多い町でした。その当時から自治会活動も盛んになり、年間行事も多く、たとえば、①夏祭り②自治会運動会③日帰り旅行④バーベキュー大会⑤もちつき大会など盛大に行われておりました。

夏祭りは手づくり御輿を出し、子供たちも大勢参加し、休憩ごとに皆様のご好意で、飲み物、食べ物を提供いただき、子供と大人一体で楽しむことができましたことを懐かしく思います。今では二世の子供たちも多くなりつつありますが、習い事、クラブ活動などが盛んになり、自治会の行事に参加する子供たちが減少しております。時の流れと申しますが、当自治会も今年度より7月の納涼盆踊り大会を中止することになりました。現在の新和自治会の組織と行事について説明します。460世帯を13区分にし、区分ごとに募金活動、市からの広報配布、回覧の係、行事としては、5月の日帰り旅行、9月の敬老者に祝品の配布、10月には自治会全会員そろってゲーム大会を開催し、住民相互の交流を図っております。このほか自主防犯パトロール隊の巡回を毎週金曜日に実施。女性の隊員も多く、全戸参加で地域の安全で安心の町づくりに寄与しているのではと思っております。パトロール隊は8名で巡回しています。(1か月の参加人数は32名で頑

張っています。)

第三区 溝沼連合町内会 会長 浅川俊夫

《溝沼連合町内会 自主防災会の活動紹介》

当自主防災会では発足以来、毎年必ず行っている事業が二つあります。

○心肺蘇生法講習会

25名を定員として行っています。数年前より学校や公民館、スポーツ施設や人の多く集まる駅、ホテル、劇場等に設置されておりますAEDを含めた心肺蘇生法を、会員全員が受講目標としております。

○防災センター見学・体験ツアー

30名を定員として、東京都北区防



▲防災センター前での集合写真

災センターにおいて、地震発生の際のカニズムの講義後、地震体験、煙体験、水消火器を使った消火体験および天ぷら鍋の加熱実験を見学します。最後に職員よりロープワークの指導を受け、非常食を食べて見学・体験ツアーの終了です。

このツアーも会員が全員参加の目標で開催しています。

このほか非定期ではありますが、小学生を対象とした宿泊体験、区内全域対象の防災訓練を企画、実施しております。

第四区 旭通り町内会 会長 麦島 保

税務署通りのケヤキ並木や、青葉台公園の緑の間から昇る旭がとても美しく眺められる旭通り町内会です。

今、身近に平和な日常生活を揺るがすような異変が起きております。基地跡地に建設予定されている高層26階建て公務員住宅と、町内会地域としては初めての15階建て高層マンションの建設が進んでいることです。いつでも愛着が持て、住み続けられるまちづくりをキャッチフレーズに行政が進めている住みよいまちづくりを目指して、建設物の高さにルールをつくる素案が発表されまし



▲納涼夏祭りでの子供太鼓

たが、地域住民としては一日も早い実現を期待しております。

ご多間にもれず旭通り町内会も高齢化が進み、町内会活動にも支障が生じておりますが、そんななかでも皆が集い、顔を合わせる場をつくり、意思疎通を図り安心して住めるまちづくりに努力しております。年間を通してのラジオ体操。年の初めには体操後、健康講座やおしるこを振る舞い、一年間の無病息災を願います。春には青葉台公園の桜で花見。夏には納涼夏祭り。これが町内会としては一番の行事であり、皆一体となり結束し盛り上げます。秋には市民体育祭参加、若い世代の参加が少なく全種目参加に苦慮しており

ます。秋には日帰り旅行と年配者を中心ににぎやかに楽しんできます。年間を通して防犯パトロールの実施。月一回の幹線道路の清掃等と、この地域に愛着を持てる住みよいまちづくりを目指して活動しております。

第五区

昭和台町内会

副会長 室井徳治

昭和台町内会の紹介



▲体育祭で綱引きの様子

皆さんこんにちは、昭和台町内会です。と言ってもほとんどの方は知らないと思います。栄町2丁目の一部で、和光市の地下鉄車庫との境で静かな

所です。歴史は古いのですが、小さい町内会なのでよその町会のようなイベントはできません。なので知名度は低いようです。

前の会長の交代を機に何かやろうではないかと相談した結果、体育祭に参加しようではないかと思い、10年前から参加いたしました。当初は何もかも初めてなのでビリでした。でも、回を重ねる毎に順位も上がり、一昨年は大きい町内会を相手に堂々と同点3位に。ほかのチームは驚いたと思います。

小さな町内会ですが、団結力と個性豊かな明るい住みよい昭和台です。これからもどうぞ昭和台町内会をよろしくお願い致します。



▲体育祭でのムカデ競争の様子

第六区

東かすみ台町内会

会長 松井宏之

東かすみ台町内会の紹介

当町内会は昭和38年2月設立で、朝霞市の東南に位置し、根岸台七丁目30番から44番(内一部除く)の区域の住民で組織しています。隣には東南部町内会・三栄自治会があり、東側から南側に接して和光市という行政境界という立地であり、8月現在175世帯498名という、小さな町内会です。

町内会のほとんどは昭和35年に新宿の本州不動産(株)が山林を開発して売り出した分譲地で、マムシ山と言われていた山があったそうで、昭和54年ごろにはまだマムシが生息していました。

分譲当時は宅地造成法がなく、道路は砂利4m巾の私道で、雨が降ると和光市駅(旧大和町駅)まで長靴で通勤・通学という状態でした。今は市の補助金等で舗装され、生活環境は大きく改善されています。

町内会の最大行事は、毎年成人の日に開催する「新春もちつき大会」です。この日には会員やその関係者、子供たち約250名ぐらい参加し、大人や子供のもちつきでにぎわい、また「ビンゴゲーム」などで一日を楽しく過ごしています。

また数年前までは子供さんの数が少なく、子供会運営にも支障をきたす状態が続いていましたが、近年若いご夫婦の会員が増えたのに伴い、子供さんの数も増え、子供会行事として「みこし」や「金魚すくい」などを行い、お祭りとして大変にぎわっています。



▲町内会もちつき大会

第七区

浜崎東町内会

須田守男

「子供とともに」

私たちの浜崎東町内会は、内間木支所・朝霞第三小学校を交えた浜崎通りの両側に肩を並べる家々の町会で戸数は230戸の小さな所です。

自治連 あさが

北側には東京都浄水場、南前方には数年前までは黄金の波の田んぼがありました。今は影もなく、福祉センターやわくわくドームが、夏休みになると子供たちの天国です。

浜崎地区の親睦行事として、学校が夏休みになる第1回目の土曜日に、地域の7団体が中心になり、納涼盆踊り大会を浜崎の中心に鎮座する氷川神社の境内において行います。休憩にはゲームがあり、大勢の人々が歓声を上げ次々と景品をもらい、帰っていきます。子供は小さな身体で喜びを表現し、楽しいひとときを過ごします。

暑さも和らぎ9月17日：私たち町内会では毎月1回(第3水曜日)防犯パトロールを行っておりますが、本日は「埼玉県わがまち防犯隊コバトンリレー」に6名で参加。午後3時に第三小学校付近を発、25分で宮戸市民センターに着。県の関係者2名も参加をしていただきました。「日ごろより地域の安全を守り、この活動を一人でも多くの人たちに知っていただくことが大切なので、防犯パトロールは続けていただきたい」とのお話がありました。

これに応えるよう、私たちも学校に行き帰りの子供の安全・安心を、地元の方々や町内会の皆様方の協力により、日々の防犯活動に力を入れ、長く続け、笑顔の絶えない街

にしたいですね。



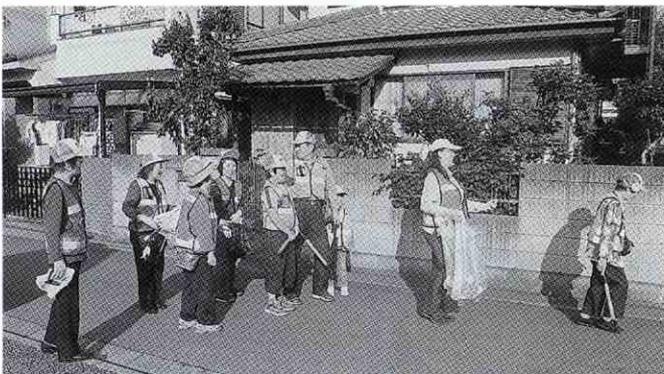
▲「埼玉県わがまち防犯隊コバトンリレー」での集合写真

第八区

境久保町内会
会長 五十君欣司
安心・安全な町づくり

境久保町内会は朝霞市の西部に位置し、新座・志木市の境にあり、交通の便はすこぶる良く、志木駅に近い自治会です。町内には多くのマンションが立ち並び商店街の少ない所でもあります。生活環境は良く、主に新座・志木方面に出かけます。我が町内会には高齢者も多く、そして小さな公園があららこちらに見られます。そこで、地区・地域の方々が

安全な場所で安心して生活できるような町づくりを考えると、防犯パトロールに力を入れ、そこでパトロールを導入いたしました。スタートは2〜3人でしたが、呼びかけにより徐々に協力者も増え、昨年5月に防犯パトロール隊を結成し、現在は10人前後で月1回約2kmを1時間ぐらいいかけ、清掃しながら巡回を実施しております。昨年11月、朝霞市防犯パトロール隊に認定されました。これからも地区・地域の防犯パトロールを円滑に行うために力を入れ、明るい町づくりを目指して頑張りたいと思います。地域の方々のご協力よろしくお願い致します。



▲防犯パトロールの風景

黒目川花まつりの協賛金お願い

今年も朝霞市の桜の名所であり、人々の憩いの場所である川せせらぎも聞こえる黒目川周辺で黒目川花まつりを開催します。このまつりは、黒目川花まつりを通して、良き環境を保全し、朝霞市の観光、産業の発展、市民の連帯意識の高揚と、心身の健康増進に資することとともに自然に親しむことを目的に実施するものでございます。つきましては、黒目川花まつりの趣旨にご賛同頂き協賛金等のご協力に、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 協賛金額
5,000円(1口)
 2. 協賛内容
桜並木沿いに灯籠を200基設置し、灯籠甲板に協賛者名を掲載いたします。
 3. 開催日時
平成21年3月28日(土曜日)〜
3月29日(日曜日)
 4. 開催場所
黒目川及び桜並木・浜崎黒目花広場・朝霞市産業文化センター1他
- お問い合わせ先
黒目川花まつり実行委員会
(朝霞市商工会) 470-5959

平成20年度朝霞市自治会連合会役員 (敬称略)

役職	名前	団体名
顧問	金子 好隆	社会福祉協議会長
会長	島 礼次	向山自治会長
副会長	梶原 孝男	下の原町内会長
副会長	田沼 貢	桜ヶ丘町内会長
副会長	伊藤 允光	浜崎上町内会長
会計	岡崎 和広	霞台町内会長
会計	松田 忠男	浜崎団地自治会長
理事	塩野 昌弘	膝折宿町内会長
理事	荻原 久雄	県営朝霞幸町団地自治会長
理事	高橋 優	下の原南部町内会長
理事	星野 隆	溝沼第一町内会長
理事	浅川 俊夫	溝沼第二町内会長
理事	海野 進	コンフォール東朝霞自治会長
理事	谷内 周平	栄町町内会長
理事	内田 孝造	東町内会長
理事	醍醐 清	田島町内会長
理事	新川 綾子	浜崎南親和会長
監事	室谷外喜男	三原町内会長
監事	塩味 好郎	溝沼第三町内会長

平成20年度

退職自治会長

(敬称略)

在職1年 在職1年 在職1年 在職2年 在職2年 在職7年 在職10年 在職15年

早川 西岡 菅野 西山 中川 白鳥 山本 長岡
正孝 一乃 成一 博 満昭 邦明 英良 和雄

霞ヶ丘東親和会 霞ヶ丘親睦会 宮戸立出町内会 弁財町内会 下の原文化会 三栄自治会 富士見台自治会 溝沼住吉町内会

「連合会に新たな仲間が」

平成20年9月1日から当連合会に新たな仲間が入りました。

朝霞台ダイカンプラザ自治会です。
今後ともよろしくお願いします。



江口会長

●広報委員会名簿

委員長	朝霞市自治会連合会副会長	伊藤 允光
副委員長	朝霞市自治会連合会副会長 兼2区 下の原町内会	梶原 孝男
朝霞市自治会連合会	会長	島 礼次
朝霞市自治会連合会	副会長	田沼 貢
1 区	膝折団地自治会	松本 哲次
3 区	溝沼第一町内会	星野 隆
4 区	本町霞台町内会	種谷 雄彦
5 区	霞台町内会	岡崎 和広
6 区	岡町内会	橋本 明義
7 区	田島町内会	醍醐 清
8 区	浜崎団地自治会	松田 忠男

感謝状を頂きました

平成20年10月10日に平成20年度朝霞地区暴力排除推進大会が行われ、暴力排除活動に積極的に協力支援したことから、当連合会は朝霞警察署長と朝霞地区暴力排除推進協議会の連名で感謝状を頂きました。

20年度 朝霞地区暴力排除推進 記念講演 佐々淳行氏 「混迷時代の暴力排除と危機



富岡市長、猪鼻警察署長とともに

編集後記

自治会連合会の情報交換の場、
①防災：自分の身は自分で守ること。助かったらその後他人を助けること。
②防犯：パトロールを多くすること。子供を見守る時間を多くすること。
③環境・ごみ問題：マイバッグを使用すること。
この3点をできるといいですねと話しました。それと人と人のふれあいとあいさが自治会・町内会活動を通して広がれば良いと思います。今後とも「自治連あさか」の発行に際し、ご指導・ご協力をお願いいたします。